

※問いに字数制限がある場合は、句読点等をふくみます。

□ 次の問いに答えなさい。

問一 次の①～④の——線部について、カタカナは漢字に直し、漢字は読みをひらがなで答えなさい。
(ただし、送りがなが必要な場合は送りがなまで書くこと)

- ① 久しぶりにコキヨウへ帰る。 ② 親にコウコウする。
③ 欠員をオギナウ。 ④ 祖父の遺言。

問二 次の①・②の四字熟語の□に入る、数を表す漢字一字を答えなさい。

- ① 一日□秋 (意味：会いたい人や楽しみなことを、非常に待ち遠しく思うこと)
② □里霧中 (意味：どうするべきかの判断に迷い、見通しや方針がまったく立たないこと)

問三 次の①・②の——線部を適切な敬語に直しなさい。

- ① 弟が校長先生から賞状をもらう。 ② お客様にごあいさつを言う。

問四 次の①・②の——線部を修飾している語を——線部から一つ選び、記号で答えなさい。

- ① 目の前をとても小さな虫が飛んだ。 ② やはり今年の冬も寒かった。
ア イ ウ ア イ ウ

□ 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(出題の都合上、文章等の一部変えています。)

二〇二二年八月九日、東京オリンピック閉会式の翌日に、国連の気候変動に関する政府間パネル (Intergovernmental Panel on Climate Change IPCCと略される) の第一作業部会が「気候変動―自然科学的根拠」と題する第六次報告書 (AR6) を発表した。前回の報告書から八年ぶりだ。これは、これまでに世界中の研究者たちが実施してきた研究、書いてきた論文を総合した報告書である。

この報告書では、地球が温暖化していることについては確実に、それが人間の活動のせいであることは「疑う余地がない」と明記されている。このように、すでに生じている気候変動について、そしてこれから予期される気候変動について、これまでよりも①踏み込んだ報告となっている。ちなみにIPCCの報告書は過去に五回発行されている。初期の報告書は人間活動の影響による気候変動の可能性について淡々と説明するだけだったけれど、二〇〇一年に発行された第三次報告書ではじめて、「温暖化の主な原因が人間活動である『可能性が高い』との発表を行った。その後、二〇〇七年の第四次報告書ではその可能性は「非常に高い」、二〇一三年の第五次報告書では「極めて高い」という表現に変わっていき、人間のせいで温暖化が起こっていることについての確信の度合いを強めていった。そしてついに、第六次報告書では「疑う余地がない」となった。地球の気温を変化させる要因としては、太陽活動の変化や火山の噴火など自然の要因がいろいろあるけれど、人間の影響なしですでに生じている温暖化を説明することはできないということだ。これで僕らは、「ほんとうに温暖化は起こっているのか?」「温暖化はほんとうに人間のせいか?」という議論に本格的に移るべきときが来た。めに何をすればよいだろう?」という議論に本格的に移るべきときが来た。

(a)、温暖化を止めるためにどんな対策が行われているだろうか。地球温暖化の抑制を目指して二〇一五年に締結されたパリ協定で、温暖化による気温上昇を二℃以内、できれば一・五℃以内にとどめようと各国は合意した。後述するが、気温上昇をこの範囲内にとどめることで、人間社会や自然環境に対する温暖化の影響をギリギリ最小限のレベルに抑えられると考えられるからだ。しかし、本書が出版された時点で、パリ協定からすでに六年が経とうとしている。そして現状は、パリ協定の達成がとても怪しい状況となっている。図1は、今世紀中の気温の変化を予測したものである。

図2は一八五〇―一九〇〇年、つまり一九世紀後半の気温を地球温暖化前と設定し、その期間の平均気温との比較で温暖化の強さを考えている。未来を予測する部分で、線が五本に枝分かれしていることに気づくだろう。これは、SSPによる予測結果の違いを表している。SSPというものは、共通社会経済経路 (Shared Socioeconomic Pathways) のこと。これからの世界の社会や経済がどうなるかによって、未来の温暖化は大きく異なるのだ。SSP1は、世界の人びとが力を合わせて*1化石燃料からの脱却を図るといふ理想的な*2シナリオだ。この図では、下の二本がSSP1に属している(二本のラインが微妙に違うのは、このシナリオ内でのさらに細かな違いによる)。これからの世界がSSP1で描かれるような世の中になれば、地球温暖化は2℃以内、さらに理想的には1・5℃以内にとどめられ、気温上昇の悪影響は、ゼロではないものの最小限にとどめられると期待できる。

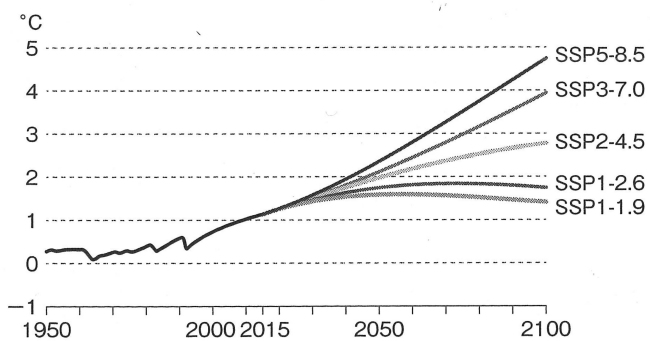


図1 1850～1900年を基準とした世界平均気温の変化。今世紀末の温暖化は、最小では1.5℃程度、最大では5℃程度と予想されている。この変化をもたらすのは、我々人類の選択だ (出典：IPCC AR6 SPMを元に作成)

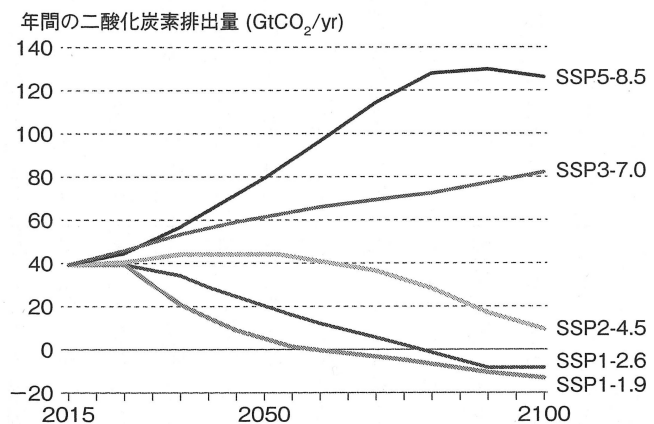


図2 図1のSSPに対応する世界の二酸化炭素排出量。(出典：IPCC AR6 SPMを元に作成)

(b)、そのほかのシナリオは、大変悲観的である。たとえば、SSP3やSSP5は②世界の格差が広がるシナリオで、発展途上国は貧しく教育水準も低く、人口は増加し続ける。このような社会情勢では世界全体での温暖化対策は効果を発揮するのが難しいのだ。ある程度豊かじゃないと、環境のためにお金を使うことはできない。発展途上国が貧しいままだと、二酸化炭素排出量が特に多くなる石炭などを主要なエネルギー源にせざるを得ず、温暖化が加速してしまう。このように、未来の世の中がどうなるかによって、温暖化の深刻さは大きく異なってくるのである。

本書では、環境科学は「*3学際的」な学問であることを学んでいる。③温暖化の未来予想には、学際的な視野が必要とされている。ひたすら「石炭石油を使うな、使ったら高い税金をかける、罰則をきびしくする」と言うだけで温暖化は止まるものではないのだ。世界にはいろんな国があり、それぞれ事情が違う。日本のような先進国では有効なことでも、その手法が発展途上国でも使えらるゝとは限らない。「発展途上国」という言葉があらわすように、これらの国は、なんとか先進国に追いつこうとしている。そんな国々に「石炭石油を使うな、森林伐採をするな」と命令したところで、まともな効果は生まれない。「日本やアメリカは、これまでさんざん石炭や石油を燃やして森林を伐採しまくった結果先進国になったのではないか。我が国がおなじことをするのを禁じるのは不(c)だ」と言われてしまうのである。そう、発展途上国には発展する権利があり、その可能性をうばってはならない。無理やりその権利を奪おうとしても、それはできない。想像してみてもほしい。読者のみなさんがいままさに飢えや病気に苦しんでいる状況だとして、果たして世界の環境を守るために逆境を甘んじて受け入れることはできるだろうか。もし僕がそのような状況に置かれたら、がまんするのは難しいと思う。温暖化で世界の環境を破壊している罪深い先進国の人びとが快適で気楽に暮らしているのに、まずしい自分ががまんを強いられるなんてまっぴらごめんだ。暖を取るため、食べものを炊事するためにそのへんの木を切って燃やすだろう。石炭が手に入るなら喜んで燃やすだろう。絶滅危惧種の動物だって殺して食べてしまうだろう。

このように、先進国と発展途上国が分断され対立していると、発展途上国の経済はいつまでたっても中途半端なまま、だからだと二酸化炭素を排出し続ける。これがSSP3やSSP5の*4示唆するものなのだ。④最近の日本人は、「自己責任」とか「自助努力」という言葉をよく使う。気安を發展させてあげることが重要なのである。よく他人に頼るな、自分のことは自分でせよ、貧しいのは努力が足りないからだ、という風潮になっっている気がする。僕はこのような考え方に干渉するつもりはない。ある意味当然な考え方だとも思う。しかし地球温暖化を考える際、共有地である大気に壁をつくることはできない。発展途上国の二酸化炭素排出が日本に悪影響を及ぼすことになるのだから、僕ら日本人は発展途上国に支援をすることで、自分たちの身を守る必要があるのだ。

「2050年の地球を予測する」(伊勢 武史)より

〈注〉

- *1 化石燃料：石炭・石油・天然ガスなど、過去の動植物の死骸が地下で変化して生成された燃料。
- *2 シナリオ：計画が実現するための筋道。
- *3 学際的：研究対象が複数の学問領域にかかわっているさま。
- *4 示唆：それとなく教示すること。

問一 (a) (b) に入る言葉として最も適切なものを次のア～オからそれぞれ一つ選び、記号で答えなさい。

ア なぜなら イ しかし ウ だから エ しかも オ さて

問二 — 線部①「踏み込んだ報告となった」とありますが、どうい点が「踏み込んだ」と言えるのですか。本文中の言葉を用いて三十字以上、四十字以内で答えなさい。

問三 図1・2について説明したものとして適切でないものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 二〇〇〇年から二〇一五年にかけて、世界平均気温は上がり続けている。

イ パリ協定が締結された二〇一五年の時点ですでに、一九世紀後半から世界平均気温が約1℃上昇している。

ウ 年間の二酸化炭素排出量が二〇一五年から二〇五〇年の間で約二倍に増加すると、世界平均気温が一九世紀後半に比べて約4℃上昇すると予想されている。

エ 年間の二酸化炭素排出量が二〇一五年から二〇五〇年の間で増加すると、気温上昇を2℃以内におさえることができなると予想されている。

問四 — 線部②「世界の格差が広がる」とありますが、具体的には何と何との間での格差が広がるのですか。それぞれ本文中から五字以内でぬき出して答えなさい。

問五 — 線部③「温暖化の未来予想には、学際的な視野が必要とされている」とは具体的にはどういうことですか。最も適切なものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 先進国と発展途上国では温暖化の進み具合に差があるので、温暖化の未来予想するには各国の二酸化炭素排出量を調査する必要があるということ。

イ 温暖化を抑制するのに有効な手法は先進国と発展途上国で異なるので、温暖化の未来予想をするのと同時に各国の事情に合った手法を考える必要があるということ。

ウ 温暖化の要因には石炭石油の燃焼や森林の伐採などさまざまな要因があり、温暖化の未来予想するにはそれらの要因を防ぐ手法をそれぞれ考えなければならぬということ。

エ 温暖化の進み具合は社会情勢の影響を大きく受けるので、温暖化の未来予想するには二酸化炭素排出量の調査をするだけでなく、社会情勢についても考える必要があるということ。

問六 (c) に入れるのに適切な言葉を考えて、漢字二字で答えなさい。

問七 — 線部④「最近の日本人は、『自己責任』とか『自助努力』という言葉をよく使う」とありますが、筆者はこれらの言葉を用いてどのようなことを伝えようとしていますか。最も適切なものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 「自己責任」や「自助努力」という考え方をしているだけでは、地球温暖化の抑制を実現することは難しいということ。

イ 自分たちの身を守るために、最近の日本人が「自己責任」や「自助努力」という考え方をするのは当然だということ。

ウ 「自己責任」や「自助努力」という考え方はもともとで、地球温暖化を考える際に必要な考え方だということ。

エ 最近の日本人が使う「自己責任」や「自助努力」という言葉は、発展途上国の人にも広めるべきだということ。

問題は次のページに続きます。

問八 この文章を読んで、安子さんと梅子さんが次のような会話をしています。会話文を読んで、後の問いに答えなさい。

安子…筆者はこの文章で、将来の地球温暖化を抑制するために何をすべきかについて、主張を述べているわね。

梅子…地球温暖化を抑制するためには二酸化炭素の排出量を減らさなければならない。けれども、ある特定の国だけが二酸化炭素排出量を減らす努力をするだけでは温暖化の抑制は実現しないということが述べられているね。

安子…その根拠を、筆者は大気を（A）にたとえることで説明しているわ。

梅子…そうね。たとえば先進国である日本国内で二酸化炭素排出量を減らすことができたとしても、これから発展しようとしている発展途上国で二酸化炭素排出量が増加したら地球全体としての二酸化炭素排出量は減っていかないのよね。

安子…地球温暖化の問題は⑤地球全体という広い視野で考える必要があるのね。

梅子…そう、だから地球温暖化を抑制するためには世界各国の二酸化炭素排出量を減らさなければならなくて、特に発展途上国の二酸化炭素排出量を減らしていかなければならないのだけれど、そのためには（B）ことが必要だと筆者は主張しているわね。

安子…たしかに、安全で豊かな暮らしができるようになってはじめて、地球全体の環境改善のための努力をすることができると私も思うわ。

（1）（A）に入れるのに適切な言葉を本文中（会話文中ではない）から探し、五字以内でぬき出して答えなさい。

（2）——線部⑤「地球全体という広い視野で考える」とありますが、地球温暖化だけでなく、環境問題の多くは地球全体という広い視野で考える必要があります。そのような環境問題の一つに、プラスチックゴミによる海洋汚染があります。たとえば、有名な観光地であるハワイの海が今、プラスチックゴミで汚されているという事実があります。なぜハワイの海がプラスチックゴミで汚されているのか、その理由を本文の内容をふまえて考え、四十字以上、五十字以内で答えなさい。

（3）（B）に入る筆者の主張を本文中（会話文中ではない）の言葉を用いて十五字以上、二十字以内で答えなさい。

三 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

福岡県出身の筆者は、アイルランド人の配偶者(夫)と十三歳の息子とともにイギリスのブライトンに住んでいる。ブライトンの公立中学校に通う息子は、授業で行われるスピーチのテストの準備を始めていた。

① うちの地域の図書館の荒廃が著しい。というか、正確に言えば元図書館だった建物なのだが。そこが閉鎖になったのは2年前のことだった。で、今年(2019年)、この建物をホームレスの方々の*1シェルターに使うと地方自治体が提案し、付近の住民を集めてその説明会を開いたところ、近所の人々が「界隈の住宅価格が下がる」「小学校のそばにホームレスのシェルターを作るなんてどういう了見だ」と怒りを爆発させたので、自治体から説明に来ていた女性が途中で泣いて帰ってしまった。

それから元図書館がどうなったのかというと、相変わらず放置されている。前庭に立てられた告知板に(むかしは絵本の読み聞かせ会や高齢者対象のミステリー読書会などの案内が貼られていた)、「自治体は地元の方々とのお会合を受け、シェルターの計画を検討中であり、近いうちに第2回説明会の案内を配布します」ということをビジネスライクな文書で綴った公告が貼られている。

前庭の草も伸び放題になって子どもが迷い込んだら見えなくなるぐらいの高さになっているが、最近では、ガラス張りの玄関のドアが打ち割られてベニアの板のようなもので塞がれている。続いて1階と2階の窓ガラスも割られてしまい、すべての窓に同じようなコルク色の板が打ち付けられている。

遠くから見ると、その姿はあちこちに絆創膏を貼られた煉瓦づくりの箱のようだ。わたしたちの図書館は傷だらけである。

(中略)

*² 日本の台風19号による河川の氾濫の映像が英国のニュース番組で繰り返し流れ続いていた。水の怖さを思い知らされるような映像を眺めながら、「日本は天災の多い国やけん、それはもうしょうがないけど、人災はなんとかしてもらわんと」と言っていた湯布院の温泉旅館の若旦那を思い出していた。

「東京の避難所からホームレスの人が追い返されたんだってね」

テレビのニュースを見ていた息子がわたしのほうを見て言った。東京の台東区の避難所の話は、*³ 左派のガーディアン紙、中道のインディペンデント紙、保守のデイリー・メール紙まで幅広く取り上げられ、*⁴ BBCでも報道された。

「ひどい話だよ」

とわたしは答えると、息子が言った。

「けど、^② 英国も一緒だよ。この近辺の人たちだって、図書館の建物にホームレスの人たちを受け入れるの、拒否してるから」

「……」

「実は、国語のスピーチのテストで、そのことをテーマにしたんだ」

「え、スピーチのテストとかあるの？」

「うん。例えば、人種差別とか、気候変動とか、テーマを決めて500ワードでスピーチの文章を書いて、それをクラスで読み上げないといけない」

(中略)

「ホームレスの問題をテーマにした子は他にもいるの？」

と聞いてみたら息子が首を振った。

「実は、僕のテーマはホームレスの問題じゃないんだ」

「え？ 違うの？」

意外だったので尋ねると、息子は真つすぐこちらを見て答えた。

「うん。テーマは『』ってうんだ」

何かめちやくちや深淵な答えが返ってきたことだけはわかった。が、ホームレスの避難所問題とがどうつながるかはわたしにはわからなかった。

「いいテーマだと思うけど、それがどう日本で起きたこととつながるの？」

「ちよつと想像してみて。ものすごい巨大な台風が来ていて、雨風も激しくなっていて、ここにいらしてくださいってホームレスの人が訪ねてきた、その避難所に自分が勤めていたとするでしょ。そこで『ダメです』って言った人のことを僕は考えてみた」

「うん……？」

「避難所にいないと危険なぐらいの嵐だよ。そんなときに『あなたはダメです』って追い返したら、命にかかわるとわかってる。その人に何かあったら自分のせいだ。そんなの嫌だよ」

「それは、絶対に嫌だよ」

「だったら、どうしてその人はダメって言ったの？」

確かに、人間にとつて誰かが自分のために亡くなるかもしれないという状況は究極の心の負荷だ。誰だってそんな重荷を負う決断は下したくない。だったらなぜ追い返すことができたのだろう。

「……たぶん、その人はそのとき、^③ 自分のことは考えていなくて、というか、自分のことを考えていたとしても、それは避難所にいるほかの人たちとか、一緒に働いている人たちが自分のことをどう思うかということを考えていて、なんていうか、うまく言えないんだけど、本当には自分のことを考えてなかったんじゃないかな」

あの出来事の後で、日本のネットでは「日本人は自分のことばかり考えて他人のことを考える余裕がなくなっている」みたいな主張が散見された。が、息子はちよつと違うことを考えているようだ。

「避難所にいるほかの人たちとか、そこで働いている人たちは、みんなホームレスの人を受け入れたくないはずだと考えたから、追い返したんじゃないかな。*⁵ ライフ・スキルズの授業で、先生が『社会とは、早い話が、あるコミュニティの中で共に生活している人々の集団』って言った。だとしたら、^④ ホームレスを追い返した人は、避難所という社会を信じていない」

「……」

社会を信じる、と息子は言ったが、それは社会に対する信頼と言い換えることもできる。

これはより大きなスケールでの「社会」にも拡大できると思った。ホームレスの人を受け入れなかった避難所は、メディアや一般の人々からも激しく非難されることになった。そうなることを予見できなかった避難所の職員は、社会を見誤っていた、というか、見くびっていたのだ。

逆にその職員が、社会の人々も自分と同じように感じるはずだと信じていることができれば、社会には必ず自分の決断を後押しする人々もいると信じていることさえできれば、たとえ規則や慣習がどうなっていようと、現場や個人の判断で誰かの命を守ることはできるはずなのである。

「社会を信じること、か……。そのテーマ、スピーチのテストには大きすぎる」

とわたしは漏らすと、息子が ⑤ 忌まわしそうに言った。
「だから僕のスピーチ、もう300ワードもオーバーしてて、それでも結論に辿り着けなくて……。こんな問題の解決策なんて僕にはわからないもん。スピーチの点数、すごく低くなるかも」
「社会を信じるための処方箋とか、そんなの大人でもわかんないよ」
「結局は』でも僕たちはそのことを考えるのをやめてはいけない。ずっと考えていかなきゃいけない』みたいな、よくある終わり方になっちゃいそうな気がする。退屈な結論だから、やっぱりいい点数は貰えないかもね」
「そこまで大きなテーマを選んだんだったら、もう点数なんてどうでもいいよ。すごく難しいことは、バシッと言い切れる結論にはならない。何かを言い切ったほうが *6 エンターテインングだけど、わからないって正直に終わるのもリアルでいい」
いつの間にか物書きの立場から真剣に喋っている自分にハッとしたが、こんなことを息子と話せるようになるとは思わなかったのしみじみと彼の顔を見た(そして、執筆の役にも立つんじゃないかと思つて、スピーチ文の構成に関するプリントをコピーさせてもらったのは言うまでもない)。

「ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー 2」(ブレイディみかこ)より

〈注〉

- *1 シェルター：緊急宿泊所。
- *2 日本の台風19号(2019年)：台風に伴う雨雲により、主に東日本にもたらされた大雨で洪水や土砂災害が起り、数十名が死亡した。
- *3 左派・中道・保守：政治や社会思想に関する考え方の違いを表す語。左派は現在の経済・政治体制の改革を求める思想。保守は従来のある方を維持し、改革に反対する思想。中道はそのどちらにも偏らない考え方をいう。
- *4 BBC：イギリスの公共放送。
- *5 ライフ・スキルズの授業：シティズンシップ・エデュケーション(市民教育)のこと。生徒が社会への関心を持ち、社会を構成する一員となるために行われる学び。
- *6 エンターテインング：「人々を楽しませる」という意味の英語。

問一 — 線部①「うちの地域の図書館の荒廃が著しい」とありますが、図書館についての説明として適切でないものを次のア〜オから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 図書館は2年前に閉鎖された。
- イ 図書館が閉鎖される前は、前庭の告知板には図書館のイベントの案内が貼られていた。
- ウ 今年、地方自治体は閉鎖された図書館の建物をホームレスのシェルターとして使う提案をし、説明会を行った。
- エ 図書館の付近の住民は、シェルターの設置による悪影響をおそれ、第2回説明会の開催に反対している。
- オ 前庭の草は伸び放題になり、図書館のドアや窓のガラスが割られ、板が打ちつけられている。

問二 — 線部②「英国も一緒だよ」とありますが、具体的にどのようなことが「一緒」のですか。空らんに入るように、それぞれ二十五字以上、三十字以内で説明しなさい。

東京で () 1 () ことと、英国で () 2 () こととが同じである。

問三 に入る、息子のスピーチのテーマを本文から十字以内でぬき出しなさい。

問四 — 線部③「自分のこと」とありますが、どういうことですか。最も適切なものを次のア〜オから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア ホームレスの人を避難所に受け入れることで、周囲の人たちとトラブルが起こるのを心配すること。
- イ 自分は、ホームレスの人といっしょにこの避難所で過ごすことにたえられないと思うこと。
- ウ 自分が、避難所にホームレスの人は入ることができないという規則を伝えなければならぬこと。
- エ ホームレスの人が避難所に入らずに亡くなったときに、心の重荷を負いたくないということ。
- オ ホームレスの人のために、自分がこの避難所の居心地や雰囲気をよくしなければと思うこと。

問五 — 線部④「ホームレスを追い返した人は、避難所という社会を信じていない」を次のように言いかえた文の空らんについて、以下の条件に従ってそれぞれをうめなさい。

ホームレスを追い返した人は、

(

1

)が、(

2

)と考える

とは信じていることができない。

- ・空らん(1)は、本文中から二十五字以上、三十字以内で探し、初めと終わりの五字をそれぞれぬき出して答えなさい。
- ・空らん(2)は、本文中のことばを用いて具体的に答えなさい。

問六 — 線部⑤「忌まわしそうに言った」のはなぜですか。最も適切なものを次のア～オから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア** よいテーマを設定した自信があるのに、結論を思いつかないまま規定の字数を過ぎてしまい、高評価が見込めないことをくやしく思っているから。
- イ** せっかく世界中のホームレスの助けになるようなテーマを掘り下げたのに、実効性のある解決策を見出せない自分にいらだっているから。
- ウ** まわりの人たちが自分の行動をどう思うかを気にして、正しいことを行うのに非常な勇気が必要とするような現代社会に絶望しているから。
- エ** 物書きである筆者から有用なアドバイスを受けられることを期待してスピーチについて相談したのに、ほめるばかりで何も助けてくれないから。
- オ** 筆者からスピーチのテーマが大きすぎると指摘されるが今さら変更することもできず、スピーチの結論を作るやる気を失っているから。

問七 この文章の表現に関する説明として最も適切なものを次のア～オから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア** 図書館の様子を詳しく説明することで、町の治安がホームレスの増加により悪化していることを伝えている。
- イ** 日本と英国で伝えられている情報を取りあげ、二つの文化を比較して物事をとらえることの重要性を印象づけている。
- ウ** 筆者と息子の会話の間に筆者のコメントや分析がはさまれることで、息子の考えが読者に伝わりやすくなっている。
- エ** 文章の語り手の視点が筆者側と息子側とを行き来することで、読者が両方の考えを理解しやすくなっている。
- オ** 比喩表現が多く使用されており、筆者と息子の話し合いの様子がいきいきと臨場感をもって表されている。

一

| |
|---|
| ① |
| ② |
| ③ |
| ④ |

二

| | |
|---|---------|
| ① | 問三 ① |
| ② | ② |
| ③ | ② |

三

| | |
|---|----|
| a | 問一 |
| b | 問四 |

| | |
|-------|-----|
| 問二 | |
| 問六 | 問三 |
| 不 | 問四 |
| 問七 | と |
| 問八(1) | との間 |

| | |
|-------|----|
| 問八(1) | 問五 |
| (1) | 問六 |
| (2) | 問七 |
| (3) | 問八 |

| |
|----|
| 問一 |
| 問二 |
| 問三 |
| 問四 |
| 問五 |
| 問六 |
| 問七 |
| 問八 |

| | |
|-----|-----|
| 問一 | 問二 |
| (1) | (1) |
| (2) | (2) |
| (3) | (3) |

| |
|----|
| 問一 |
| 問二 |
| 問三 |
| 問四 |
| 問五 |
| 問六 |
| 問七 |

| |
|----|
| 問一 |
| 問二 |
| 問三 |
| 問四 |
| 問五 |
| 問六 |
| 問七 |

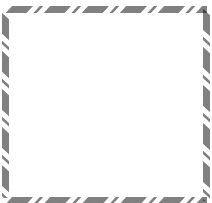
| |
|----|
| 問一 |
| 問二 |
| 問三 |
| 問四 |
| 問五 |
| 問六 |
| 問七 |

| |
|----|
| 問一 |
| 問二 |
| 問三 |
| 問四 |
| 問五 |
| 問六 |
| 問七 |

| | |
|----|----|
| 問六 | 問七 |
| 問六 | 問七 |

| |
|----|
| 名前 |
| |

| |
|------|
| 受験番号 |
| |



| | |
|--|--|
| | |
|--|--|

| | |
|--|--|
| | |
|--|--|